

デザインシステム系（産業デザイン科）の教育訓練目標

デザインシステム系の構成

デザインシステム系 ——— 産業デザイン科（平成 24 年度廃科）

産業デザイン分野に求められる人材像

様々なものがデザインされる中、消費者ニーズの多様化や個性化が進み、デザインの役割はますます高まっている。また一方、デザイン活動は、新商品開発の方法として、企業の活性化の手段として、販売促進の道具としてなど、その役割は極めて広いものとなっている。

このような中、産業デザイン分野では、デザインと工学を結びつけ、製品、視覚伝達、住環境等の生活環境全般の「ものづくり」に直結した計画、設計、表現、制作に関わる知識及び技能・技術に加えて、地域産業界及び高度情報化時代のニーズに応えられる幅広い造形力、企画力、発想力及びプレゼンテーション力を持った人材が求められる。

産業デザイン科の教育訓練目標

産業デザイン科では、「プロダクトデザイン」の分野と、「グラフィックデザイン」の分野の二つを柱とした幅広い職域に対応できる能力を習得するとともに、高度情報化時代に対応したコンピュータ機器を自由に使いこなすために、デザインを基軸としたコンピュータ技術についても習得する。

以上のようなことから、産業デザイン科では、豊かな感性、論理的なプロセスに基づく計画力と設計力、的確に意図を伝えられる表現力やプレゼンテーション力、材料・製造技術の知識と制作のための技能・技術、そして CG、CAD、DTP、マルチメディア等のコンピュータ技術等を幅広く駆使し、産業界の期待を担える実践技能者の育成を教育訓練目標とする。